

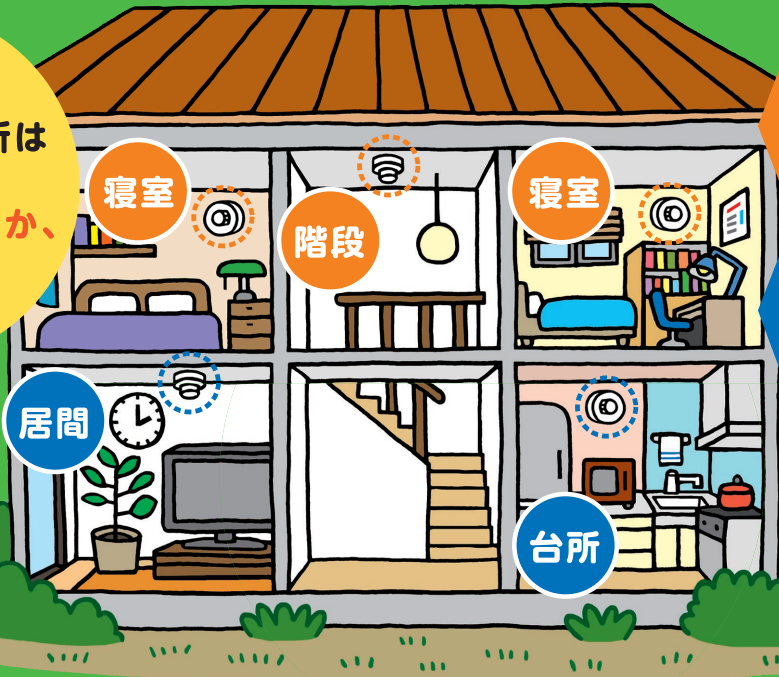
取り付けていますか？ 住宅用火災警報器



でも、
一家に一個
ではダメ！

大切な家族の暮らしや命 を見守る火災警報器。
消防法の改正により、設置が義務付けられているんだ。
取り付けていないと、**とっても危険だよ！**

取り付ける場所は
ここだよ！
付け忘れがないか、
確認してね！



取り付けが
義務付けられている所
(寝室・階段)

取り付けを
おすすめする所
(台所・全ての居室)

※市町村条例により、取り付けが義務付けられて
いる場合があります。

取り付け場所は
ここで確認！



市町村条例別の設置場所

検索

警報器が鳴ったら！



ピーピーピー

火災の時



ピーピーピー 火事です

- 火元を確認する。
- 周りに**大声**で知らせる。
- 避難する。
- 119番通報**する。
- 可能なら**初期消火**をする。



火災ではない時



ピーピーピー 火事です

- 火災でないことを確認する。
- 警報音を止める。
警報器の押しボタンを押す
か引きひもを引く。
- 室内換気で音が停止。

※予想される原因
くん煙式殺虫剤、ホコリや虫、
調理時発生的大量の煙や水蒸気



電池切れの場合



ピッ 電池切れです

- 警報音を止める。
警報器の押しボタンを押す
か、引きひもを引く。
- 本体か電池を交換する。

※設置から10年以上経過している
場合は、本体内部の電子部品が
劣化して火災を感知しなくなる
ことが考えられるため、本体の交
換を推奨しています。



機器異常の場合



ピッピッピッ 故障です

- 警報音を止める。
警報器の押しボタンを押す
か、引きひもを引く。
- 本体を交換する。



10年たったら、とりカエル。



住宅用火災警報器は、古くなると電子部品の劣化や電池切れなどで、**火災を感知しなくなったり、故障しやすくなります。**安心・安全のために、定期的に作動をテストし、10年を目安に交換しましょう。



正常に作動するか、定期的にテストしよう！

ボタンを押す、または引きひもを引いて作動確認をしてください。

正常な場合は？

正常をお知らせするメッセージ、または火災警報音が鳴ります。

ピピ、
ピーピーピー

ピーピー 正常です
など



注) 警報音はメーカーや製品により異なります。

音が鳴らない場合は？

電池がきちんとセットされているか、ご確認ください。

...

しーん



● それでも鳴らない場合は、「電池切れ」か「機器本体の故障」です。取扱説明書をご覧ください。

とりカエルのサイトで音を確認できます！

メーカーや製品ごとの住宅用火災警報器のブザー音を、パソコンやスマホで確認できます。



とりカエル ブザー音 検索
で検索してください。

※サイトでは、一部の製品を紹介しています。

「交換診断シート」で、わが家の火災警報器を診断しよう！

火災警報器の状態を診断する「住宅用火災警報器 交換診断シート」を作成しています。**交換が必要かどうか、簡単にチェックできます。**とりカエルのホームページからダウンロードできますので、ぜひご活用ください。



お宅でも診断してね！

設置時期の確認方法なども掲載しています。うちの火災警報器を全て診断しましょう！



「交換診断シート」のダウンロードはこちら



とりカエル 検索

新しい火災警報器に交換したら！
本体の側面などに、油性ペンで「設置年月」を記入しましょう。



これから10年間、また安心を見守るよ！



記入例
設置年月 2022年1月

取扱説明書は、大切に保管してください。

⚠️ ご注意ください

- 火災警報器の種類によって、細かい注意点が異なります。製品に付属している取扱説明書を必ずご覧ください。
- 交換やお手入れ、作動確認は、高所での作業となり、転倒や落下などの危険があります。安定した足場を確保して、作業を行ってください。
- 煙の出る殺虫剤などを利用すると、警報音が鳴ることがあります。火災警報器をビニール袋で覆うなどしてください。終了後はビニール袋を必ず取り外してください。

お問い合わせ